

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	豊栄児童センター		
管理者名	(特非) ワーカーズコープ	指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和6年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区東栄町2丁目14番26号		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積2094.87㎡ 建築面積612.26㎡ 延床面積519.15㎡物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容(構成施設の内容) <ul style="list-style-type: none">・ ボランティア室(28.60㎡)・ 集会室(38.22㎡)・ 図書と映像の部屋(30.16㎡)・ 体育遊戯室(191.40㎡)・ 創作の部屋(38.58㎡)・ 事務室(31.83㎡) ほか		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 (2) 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。 (3) 中学生・高校生については、ボランティア活動など、目的をもった活動の育成・支援を行い、地域社会と協力連携しながら、社会的活動の拠点としての機能を有する施設とする。 (4) 大型児童センターとして、北区全体の児童が参加できる事業を盛り込んだ運営を行う。 (5) 北区に所在する児童館、児童センターの施設以外の施設に、臨時的に児童館の機能を提供するに際し、指定管理者の職員が当該施設に出向いて、事業活動実施する。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。イベントや行事等について北区全体からの参加があるか。	年間利用者数23,573人(6,987人増)	A	年間利用者数が前年度比増。北区全域から来館。
	広報	ホームページやセンターだより等で行事等の情報提供がされたか	おたよりの他、Instagramを活用し情報発信に努めている。	B	
	満足度	利用者（保護者）アンケートで「満足」が多数であるか	利用者のほぼ100%が「満足」と回答している。	A	アンケートの結果が高評価で、満足度の高さが伺え
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	常に速やかに対応できるよう意識している。	B	
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	常に意識をしながら節減に取り組んでいる	B	
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守を徹底した。	B	
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	臨時休館で開催できなかった行事は延期し実施した。	B	
	児童館機能の拡充	近隣に児童館が無い地域への出張児童館など、施設機能の拡充の取り組みがなされたか。	南浜、松浜、濁川、北区内のイベント等で出張児童館を実施した。	A	これまで活動を行っていなかった地域で新たに実施し、高評価を得ている。
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	毎月施設点検、対応確認を行い、各種災害の避難訓練を実施。	B	
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	外部研修、内部研修共に積極的に実施し、職員間で内容共有をした。	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	就業規則等を遵守し、働きやすい環境の推進を図った。	B	

【評価基準】
A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
B: 要求水準(評価指標)が達成されている
C: 要求水準(評価指標)が達成されていない
※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れてい

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

コロナウイルス感染症が5類に移行され、コロナ禍以前の日常に戻りつつある。職員による消毒作業の負担が軽減されたことで、館内の遊具・玩具を増やし、飲食を伴う行事や定員を設けないお祭り等の行事を復活させたことで利用者増加につながった。また、Instagramを活用し中学生ボランティアの募集を行った事で、乳幼児・小学生だけでなく中学生の来館が増加し、地域貢献活動の場となっている。出張児童館事業では、実際に地域の方と話し合いを重ね、子ども達の声を聞く事を特に大切にしている。地域のニーズに合わせた活動を提供できるように心掛けている。
今後も、館内の活動だけでなく、北区内の児童館がない地域の子供達にとっても心地よく過ごせる居場所となれるように職員一同励んでいきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 （ 所 見 ）

これまでコロナウイルス感染症による制限で実施できなかった飲食を伴う行事の実施や、遊具を増やすなどして来館者が楽しめる工夫をすることで来館者数を確実に増加させている。また、児童館がない地域においてニーズに合わせた活動を行うことで、新たな利用者の獲得や児童館に対する高評価へと繋がっている。以上の点より、施設の設置目的を概ね達成しているものと評価する。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	早通児童センター		
管理者名	(特非) ワーカーズコープ	指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和6年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区早通37番地1		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積約500㎡、延床面積336.88㎡ 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） <ul style="list-style-type: none">・ 集会室（44.50㎡）・ 図書室（38.70㎡）・ 体育遊戯室（145.76㎡）・ 事務室（18.45㎡） ほか		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 (2) 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。 (3) 北区に所在する児童館、児童センターの施設以外の施設に、臨時的に児童館の機能を提供するに際し、指定管理者の職員が当該施設に出向いて、事業活動実施する。

令和5年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者14,069人(5,148人増)。親子遊びへの参加者増加。	A	年間利用者数が前年度比増。
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	積極的に地域連携事業を開催した。56回	A	地域連携事業も前年度と比較して増加。
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	利用者のほぼ100%が「満足」と回答している。	A	アンケート結果から満足度の高さが伺える。
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	苦情はないが、常に速やかな対応を意識している。	B	
財務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	節減意識を常に持ち、光熱費の節減に努めている。	B	
業務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守を徹底した。	B	
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	行事は計画どおり実施することができた。	B	
	児童館機能の拡充	近隣に児童館が無い地域への出張児童館など、施設機能の拡充の取り組みがなされたか。	濁川地区で出張児童館を実施した。ふゅっこまつりに参加した。	B	
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	毎月施設点検、対応確認を行い、各種災害の避難訓練を実施。	B	
人材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	OJTに努めるとともに各種研修に可能な限り参加した。	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	就業規則等を遵守し、働きやすい環境の推進を図った。	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

4月から利用者は大幅に増加し、コロナ前の水準に回復した。年間の利用者数は前年度の約1.6倍程度になった。年代別の利用者では、小学校3年生が一番多く、次いで乳幼児の利用が多くなっている。乳幼児の利用者増に伴い、同伴する保護者の利用が増え、これまでの地域ボランティアに加え、大人の利用者数も増加している。また、小学生以上対象行事、乳幼児対象行事への参加者数も増加し、様々な行事を楽しんでいた。

今後も、広報活動や地域との連携の充実を図るとともに、利用者の意見を取り入れた活動の推進に努め、安全で楽しく、子どもたちや地域の方から愛される児童センターを目指し、職員一丸となって力を尽くしていきたい。

所管課による総合評価(所見)

地域連携事業を積極的に実施。地域及び関係機関との連携した取り組みを通じて、地域の児童だけでなく地域住民も恒常的に来館しやすい館運営が行われており、利用者からも満足度の高い評価が得られている。また、利用者数も大幅に増加している。以上の点から施設の設置目的を概ね達成しているものと評価できる。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	葛塚東児童館		
管理者名	(特非) ワーカーズコープ	指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和6年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区太田甲5762番地1		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積1367.53㎡ 延床面積353.89㎡ 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） <ul style="list-style-type: none"> ・ 集会室（60.35㎡） ・ 図書室（43.02㎡） ・ 遊戯室（118.15㎡） ・ 事務室（19.73㎡） ほか 		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 (2) 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。 (3) 北区に所在する児童館、児童センターの施設以外の施設に、臨時的に児童館の機能を提供するに際し、指定管理者の職員が当該施設に出向いて、事業活動実施する。

令和5年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者数 9,554名 (前年度比2,153名増)	A	年間利用者数が前年度比増。
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	33回実施。積極的に地域連携事業を開催。	B	
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	「満足している」が多数。第2回アンケートで肯定的意見が増加した。	A	アンケート結果からも満足度の高さが伺える。
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	要望に関しては速やかに検討し利用者にわかりやすい形で提示・実施。苦情への対応も各所へ速やかに行い改善を図った。	B	
財務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	水道光熱費の節約を心掛けたり、工作材料に廃材を積極的に使用するなど経費節減を心掛けた。		
業務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	遵守している。	B	
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	乳幼児対象：42回 小学生以上対象：90回 概ね計画通り実施し、利用者からの要望に応え計画になかった行事も追加企画し実施した。	B	
	児童館機能の拡充	近隣に児童館が無い地域への出張児童館など、施設機能の拡充の取り組みがなされたか。	出張児童館10回実施、延べ339名参加。月1回の定期的な開催ができた。	A	新たな取組みとしての出張事業を定期的実施している。
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	マニュアルを作成し随時確認している。 火災想定訓練や交通安全指導に加え、建物の現状を踏まえた地震想定避難経路再考や不審者対応実践訓練を新たに実施。	B	
人材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	計13回延べ20名参加。職員全員が2回以上研修に参加した。全国規模の外部研修へも自主的に2回参加。	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	就労規則等を尊守し、働きやすい環境の推進を図った。	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

閉館までの最後の1年。長年地域から愛されてきた児童館だからこそ、最後の最後まで地域住民にとって居心地の良い館運営、地域に根差した事業を実施した。Instagramでの発信を強化し利用促進を図り、初来館者を含め利用者との日々の丁寧な関わり、利用者同士をつなぐ役割を重視。結果、乳幼児親子を中心に再来館率が増加、子ども同士の異年齢で関わりあう姿が顕著となった。また、コロナウイルス5類移行に伴い地域連携を徐々に再開。地域クラブである「手芸クラブ」「アンチエイジングの会」に所属する地域住民にイベントや環境整備のボランティアを担っていただく中で、地域の子どもたちとの交流も生まれた。3月の「閉館セレモニー」は地域の子どもたちやこれまで様々な形で関わってくださった方々が館に感謝を伝え、関係者同士の再会や思い出に花を咲かせる、メッセージに涙を流すなど様々な思いを表すことができる貴重なひとときとなった。当館閉館後も、利用者同士・地域住民との繋がりが地域各所で続いていくことが地域各所で続いていくことを願っている。

所管課による総合評価（所見）

年度末の閉館を見据えながらも、初来館者への丁寧に対応により再来館率を増加させ、年間の利用者数を増加させている。また、3月に実施された「閉館セレモニー」は児童が合唱や感謝の言葉を披露するほか、多くの地域住民が館に寄せ書きを行うなど、地域住民が児童館への想いを表現する機会を設けることにより、児童館と利用者そして地域とのつながりを改めて感じられる式となっていた。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	三ツ森児童館		
管理者名	(特非) ワーカーズコープ	指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和6年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区高森429番地		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積454.28㎡ 延床面積235.67㎡ 鉄骨造平屋立て 主な施設内容(構成施設の内容) <ul style="list-style-type: none">・ 児童クラブ室 (38.88㎡)・ 図書室 (20.25㎡)・ 遊戯室 (95.58㎡)・ 事務室 (20.25㎡) ほか		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 (2) 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。 (3) 北区に所在する児童館、児童センターの施設以外の施設に、臨時的に児童館の機能を提供するに際し、指定管理者の職員が当該施設に出向いて、事業活動実施する。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメン ト ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	利用者総数9022人。(2244人増)岡方第二小に限らずに岡方第一、濁川小の利用も増えた。	A	年間利用者数が前年度比増。
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	岡方コミュニティセンターと共催のイベントを1回実施した。岡方第一小学校(なかよしクラブ)で5回、岡方第二小(岡二クラブ)で2回出張児童館事業を実施。	B	
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	児童館に関するアンケートを年2回、イベントに関するアンケートを年6回実施。『楽しい』の回答多数。	A	定期的にアンケートを実施し、利用者の意見の吸い上げを行っている。また、結果から満足度の高さが伺える。
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	要望に関しては速やかに検討し実施したり、代替案を提示するなどして都度対応した。	B	
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	水道光熱費節約と工作の材料に自然物や廃材などを積極的に利用し経費節約を心がけている。	B	
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	遵守している。	B	
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	乳幼児対象：115回 小学生以上対象：129回 感染症や大雪のため延期したり中止したのもあったがおおむね計画通り実施。	B	
	児童館機能の拡充	近隣に児童館が無い地域への出張児童館など、施設機能の拡充の取り組みがなされたか。	近隣地区への出張児童館を年間5回実施。(濁川小にも行く予定であったが感染症流行のため学校側から中止)	B	
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	毎月施設点検を行い、各種災害の避難訓練を実施。毎月のおたより等で利用者にも災害時の対応について周知できるよう努めた。	B	
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	研修に7回参加。(内部研修も含める)研修内容は毎回他の職員にも共有し、職員の資質向上に努めた。	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法令を遵守し、職員が働きやすい環境づくりを常に意識。	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄 (アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

昨年度、改善事項としてあげた「豊かな自然をいかした活動」を充実させるために「森の児童館」「きのご先生と遊ぼう」などのイベントを春から秋にかけて数回実施。自然に触れる機会が増えるようイベントを企画した。同じく課題であった地域の伝統芸能のひとつである「樽太鼓」は日々子どもたちと関わりながら一緒に叩くうちにメンバーが増え、今年度は3回発表する場があり(うち2回は児童館外での発表)、樽太鼓を通して他学年や他校との交流も見られるようになった。なつまつりでは地域の方からでた意見を取り入れながら、近年自粛していた飲食関係のブースも企画に取り入れ、当日は昨年同様、近隣の中学生や地域の方にボランティアとして協力していただき大変盛り上がり地域の方のよき交流の場となった。活動の幅が広がったことが今年度の利用者増につながったと思われる。次年度は地域組織活動として年度末からはじめた、裏の丘の清掃イベントを通して地域の方や子どもたちとの繋がりを深めていくとともに、豊かな自然に囲まれた児童館を他地区に周知できるよう活動していきたい。

所管課による総合評価 (所見)

地域の環境や伝統を生かした取り組みを行う事で、子ども達同士の交流が生まれるほか地域とのつながりも深まりような運営を行えている。また、コロナウイルス感染症の5類移行に伴って、これまで制限されていた飲食を伴う行事を企画・実施するなどして来館者数も増加させている。以上の点より、施設の設置目的を概ね達成しているものと評価できる。